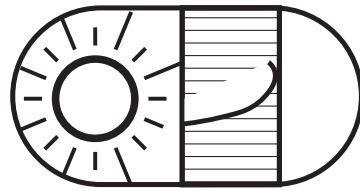


# コスト上昇が重い負担に

## 業務用冷食



はれときうときすぐもり

も左右されやすく、量販からCVS、ドラッグストアへと買い場が変われば、対応を求められよう。徐々にアップパークラスのホテルなどでも利用されるようになり、品質の向上がアップ

ここ数年は堅調な動きをみせている市場は18年もほぼ同様の動きをみせるだろう。一方で人件費、物流費、原材料費、包材費などの上昇は続いており、先行きは必ずしも明るいわけではない。また、中食業態の動向に

拡大のフックになるとみられる。冷凍パンも生地・焼成ともに伸長を続けており、拡大が予想されている。

### 業務用冷食国内生産量

